

2016年(平成28年)

1月15日

金曜日(大安)

報知新聞

第48284号

報知新聞社

東京本社03-5479-1111

〒108-8485港区港南4-6-49

大阪本社06-7732-2311

〒531-8558北区野田南15-9

読売大阪ビル

<http://www.hochi.co.jp>

社団法人報知新聞社2016

第1921号(2/114日)

第三種郵便物認可

## 最新鋭治療器を 体操日本が導入

リオデジジャネイロ五輪でメダル量産を期待される体操日本代表が、温熱治療機器「インディバ・アクティブ」を導入することが14日、関係者の話で分かった。微弱な電磁波を体内へ流して組織の修復を促し、けが予

防や負傷部位の早期回復を促す。早ければ今月中にも都内の練習拠点に配備される見通しという。

1日数十分の手軽な施術でコンディション維持へ役立つ「インディバ」は、海外選手にも広く浸透。サッカーのスペイン1部バルセロナや、テニス男子世界ランク5位のR・ナダル(ス

ペイン)も愛用する。現代体操は技の高度化に伴い、けがのリスクが増大。昨秋の世界選手権(グラスゴー)でも、男子の長谷川智将(22)、女子の内山由綺(18)が相次いで負傷離脱した。エース内村航平も27歳になったばかり。万全のバックアップで好調を維持し、表彰台ラッシュにつなげる。